



◆ 規制改革の対象、効果の主な経路
 (* 3つは相互に関連)

技術革新を阻害する規制
 設備投資や資金調達を阻害する規制
 働き方改革や円滑な労働移動を阻害する規制

- ◆ 近年の規制改革の例
- 押印義務や書面規制の見直し、電子署名の利用円滑化
 - スタートアップ設立の迅速化促進
 - ラストワンマイル配送や自動運転関連の規制の見直し
 - デジタルコンテンツ流通円滑化
 - オンライン診療等の規制撤廃
 - 再生可能エネルギーの導入に向けた見直し
 - 資金調達の円滑化・多様化
 - 最先端の医療機器の開発・導入の促進
 - リスキング教育の推進
 - オンライン教育の拡充
 - ICTによる労働柔軟化
 - 専任・常駐義務の見直し
 - 資格要件見直し
 - イノベーション人材育成のための環境整備
 - 安心な子育てに向けた環境整備

- ◆ 当面の課題
- **医療・健康アプリ (SaMD) 社会実装促進**
 - 「空飛ぶクルマ」等新たなモビリティの推進
 - 教育現場の情報人材確保
 - **労働時間管理手法等の抜本的な見直し**
 - **労働の場所**（現場監督、事業所登録等）規制の柔軟化
 - **農業の資金調達円滑化**
 - **副業・兼業の促進**
 - 地方等の**医療介護のタスクシェア・タスクシフト促進/専門能力の発揮**(調剤外部委託等)
 - **外国人材受入れ制度・運用改善**

閉塞感を打破し、岩盤に立ち向かう「覚悟」と「リーダーシップ」が必要